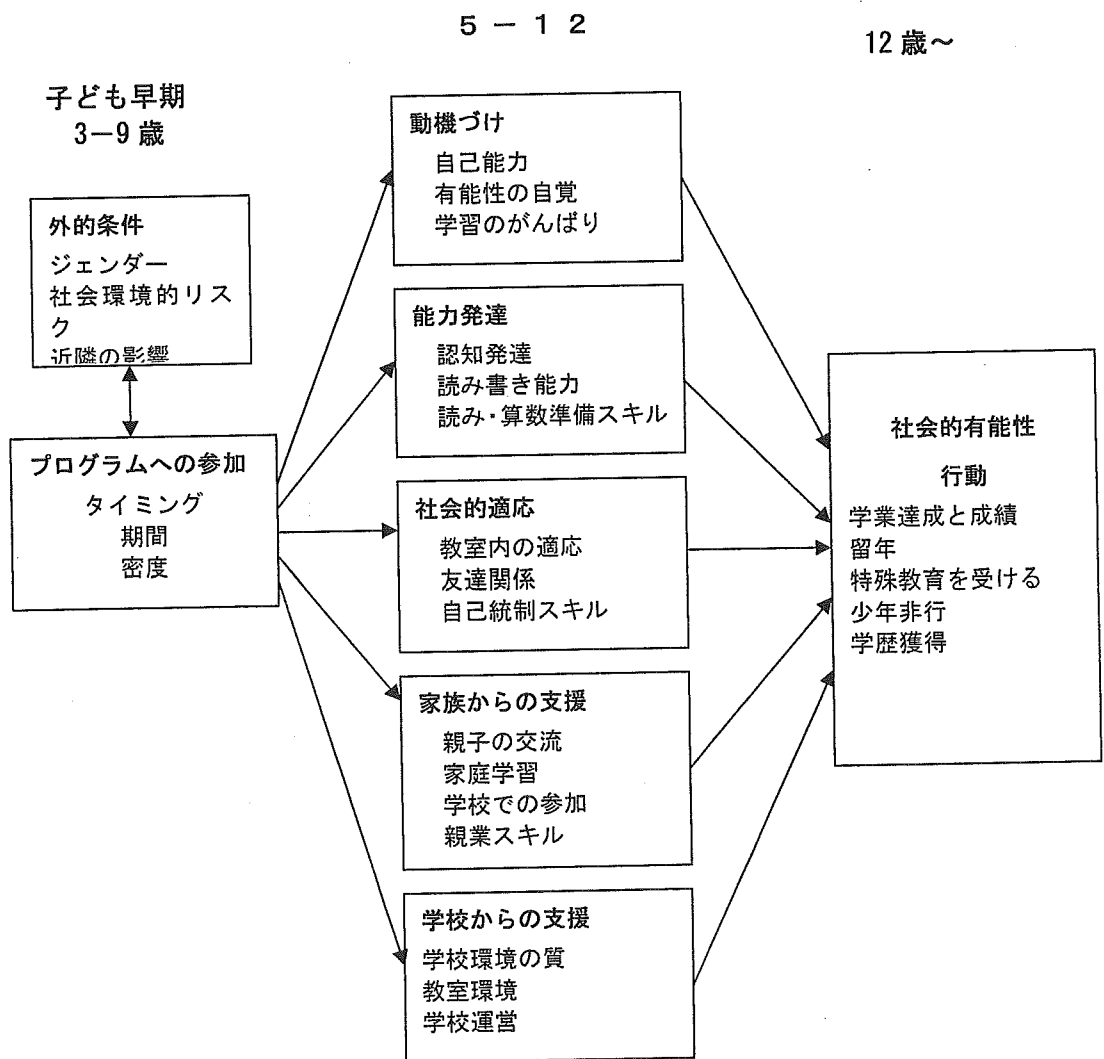


5. オウとレイノルドによる生育環境理論モデル⁶⁶

ウィスコンシン・マディソン大学のシュー・リュウ・オウとアーサー・レイノルドは3, 4歳以降の保育プログラムと学校教育の諸要因と、子ども自身とその置かれた環境がまず相互に影響をすること、そしてそれらは5つの領域の観点からの学童期

(注; アメリカは5歳児に入学するキンダーガーテンは学校と呼ばれるため、5-12歳のあいだをさす)を規定する要因に発展し、それらは総合的に思春期以降の学校生活に求められる社会的な有能性を形づくることを示した(図1)。彼らの示した社会的有能性のモデルは、生育環境の理論モデルとして参考になるであろう。

図1 社会的有能性形成のプロセス



別表1 研究に用いられたアセスメント一覧

アセスメント	測定される変数	開発者 *はスタッフ
<u>妊娠後期（出産3ヶ月前～）</u>		
シップリー・ハートフォード語彙テスト	知能	Shibly & Hartford
人格検査；	人格特性	Jackson
攻撃性、防衛、衝動、援助	不安	Cattell & Scheier
IPAT 不安質問用紙	統制	Rotter
信念検査	母親としての期待	Broussard & Hartner
出産前認識検査	母子関係形成について母親の態度	Cohler
母親質問用紙	母親の妊娠についての意識	Schaefer & Manheimer
妊娠調査用紙	母親の知識	*
育児知識質問	一般情報	*
母親情報		
<u>出生時</u>		
看護師による評価	新生児の気質と特徴	Ferreira & *
新生児データベース	一般情報	病院スタッフ
分娩環境	一般情報	*
出生前行動検査スケール	新生児の心理的・社会的特徴	Brazelton
誕生質問用紙	一般情報	*
<u>3か月時（2か月～）</u>		
状況調査	母親への環境ストレスの量	Cochrane & Robertson, *
赤ちゃんとの楽しみのスケール	母親の対赤ちゃん感情	*
ル	赤ちゃんの気質	Carey
ケイリー乳児気質質問用紙	母親—赤ちゃん相互関係の観察	*、Ainworth
観察と評価		
待合室観察スケール		
医師の評価スケール	知能	Shibly & Hartford
食事観察	一般情報	*
シップリー・ハートフォード語彙テスト		
ト		
母親情報	母子相互関係の観察	Ainworth, *
	母子観察	*

<u>6か月時</u>	母子相互関係の観察	*
食事と遊びの観察	乳児の気質	Carey
医師評価スケール		
待合室観察スケール		
ケイリー-乳児気質質問用紙	乳児の精神・運動発達	Bayley
	ベイリーの発達スケール結果に対する母親の期待	*
<u>9か月時</u>	母子相互関係	*
ベイリー-乳児発達スケール		
母親子ども能力期待度調査		
アセスメント中の母子観察	愛着形成の程度	Ainsworth & Wittig
	一般情報	*
<u>12か月時</u>	子どもの注意力の発達	*
見知らぬ状況調査	母親への環境ストレスの量	Cochrane & Robertson, *
12か月面接	母親のしつけのやり方	*
習慣形成	認知発達	Uzgiris & Hunt
状況調査		
禁止の方法		
発達検査	チャイルドケアの質	*
<u>最初の1年間を通して</u>		
チャイルドケア・スケール	愛着形成の程度	Ainsworth & Wittig
	母親のしつけのやり方	*
<u>18か月時</u>	一般情報	*
見知らぬ状況調査	人生のストレス	Cochrance & Robertson
禁止		*
18か月面接		
状況調査	有能性、遊びの質、問題解決の質、 母親の補助と援助	Matas, Arend & Sroufe
<u>24か月時</u>	母親の期待	*
問題解決	精神・運動・行動発達	Bayley
	ベイリー-乳児発達スケールの結果	*
認識検査	に対する母親の期待	
ベイリー-乳児発達スケール	子どもの標準的発達について母親	*
2歳児行動	の知識	
	子育てについての知識	*

発達期待検査	母親の情報入手方法	*
	母親の子どもと子育てについての知識	*
子育て知識	知識	*
情報入手	チャイルドケアの質	
24か月面接		
チャイルドケア・スケール		
<u>30か月時</u>		
状況調査	人生のストレス	Cochrance & Robertson *
アルコール中毒スケール	アルコール中毒傾向	MacAndrew
感情、活動、社会性、衝動的気質調査	子どもの気質	Buss & Plomin
情報源質問用紙	子育てについての知識源	*
カドウェル HOME 調査	社会的、感情的、認知的刺激	Cardwell, Heider & Kaplan
30か月面接	一般的情報、生活環境	*
<u>42か月時</u>		
状況調査	人生のストレス	Cochrance & Robertson *
バリアボックス検査	子どもの欲求不満状況への適応	Harrington, Block & Block
教える仕事	子どもの問題解決	*
就学前言語スケール	言語発達	Zimmerman, Steiner & Pond
42か月面接	社会福祉局、チャイルドケアとの関与	*
<u>48か月時</u>		
状況調査	人生のストレス	Cochrance & Robertson *
気分プロフィール	母親の子どもに影響する気分状態	MacNair, Lorr & Droppleman
発達プロフィール		Alpern & Boll
うつ状態スケール	子どもの自律・社会的・言語スキル	Radloff
症状チェックリスト	ル	*
ウェクスラー成人知能スケール	母親の肯定的・否定的感情状態	Wechsler

<u>5 4 か月時</u>	子どもの問題行動	Cattell & Scheier
PTA 不安事例から課題解決検	知能適応	Shure & Spivack
5 か月インタビュー	容疑の柔軟性	Block & Block
二重焦点テスト	遊戯情報集束関関遊の遊等	Banta's Curiosity
好奇心箱テスト		Box 改訂版
	子どもの自我コントロール	Block & Block
贈り物遅配テスト	子どもの自我の柔軟性	Block & Block
競争テスト	子どもの遊び好きの程度と想像力	Block & Block
モザイクテスト	自我統制、依存性、興味、否定的・	*
5 4 か月アセスメントの総合	肯定的影響	
評価	母親の男性関係、子どもの第一養	*
	育者	
人間関係状況	一般情報、生活環境	*
	人生のストレス	Cochrance & Robertson
5 4 か月面接		*
状況調査	感受性と共感	*
母親質問用紙		
	情緒不安兆候	Behar&Stringfield,
<u>プレスクール</u> (3, 4 歳の保育)	保育、自信、自我統制、依存性、	*
プレスクール行動質問用紙 I、	社会的スキル、影響性、遵守	*
II	自己信頼と自我統制、自立、自尊	
プレスクール評価スケール	感、社会性	Block & Block
	出席状況	
カリフォルニア子ども Q ソート		*
保育情報		
<u>6 4 か月時</u>		
子ども行動チェックリスト (親	子どもの問題行動や社会的有能性	Achenbach
用)	の親による評価	
	家族と仕事の状況、現在の状況や	*
64 か月面接	子ども、社会性活などについての	
	感情	
	知能	Wechsler
ウェクスラー・プレスクールー		

次知能テスト	チャイルドケアの質	*
チャイルドケア評価スケール	ジェンダー同一性と確実性、さまざまな場面でのジェンダー不変性	Slaby & Frey
ジェンダー不変性テスト (ジェンダー同一性)	一般的表出言語	*
物語りテスト	一般的認知	*
人物描画テスト	社会的支援	*、 Bell 他
社会的ネットワーク調査	人生のストレス	Cochrance & Robertson
状況調査	母親の人格	* Cattell

16PF

キンダーガーデン時 (5 歳児)

教師受け入れ手続き	友人の受け入れと社会的有能性	*
デボラ小学生行動評価スケール	教室適応 問題行動	Spivak & Swift Achnbach & Edelbrock
子ども行動チェックリスト (教師用)	機関、自己統制、肯定的影響、否定的傾向、依存性	*
キンダーガーデン社会行動スケール	子どもの一般的適応、進歩と行動変化	*
教師面接	出席状況、特殊プログラム、など 教室生態	* *

学校生活情報
第一次教室環境

1 年生時 (学校)

教師報告	仲間の受容と社会的有能性	*
デボラ小学生行動スケール	教室での適応	Spivak & Swift
子ども行動チェックリスト (教師用)	問題行動 子どもの全般的な適応、進歩、行動変化	Achenbach&Edelbrock *
教師面接	観察される有能性と受容	Harter & Pike
有能性と受容の教師評価		

1 年生時 (家庭)

ピーボディ個人達成テスト	学業成績 自尊心	Dunn&Markwardt Hater & Pike
--------------	-------------	--------------------------------

年少児能力認知スケール	母親の肯定的・否定的感情状態	*
母親面接	遊びと衝動のコントロール	Porteus
ポータス迷路検査	人生のストレス	Cochrance & Robertson
状況調査	環境的刺激	*
カドウェル HOME 調査	両親による子どもの問題行動と社会的有能性の評価	Cardwell & Bradley
子ども行動チェックリスト(両親用)	一般認知スキル	*
	チャイルドケアの質	*
人物描画テスト	母親の男性関係、主として子どもの世話をする人	*
チャイルドケア・スケール		
人間関係状況	問題行動	Achenbach&Edelbrock
	教室での適応	Spivak & Swift
<u>2年生当時(学校)</u>		
子ども行動チェックリスト(教師用)	仲間の受容と社会的有能性	*
	子どもの全般的な適応、進歩、行動変化	*
デボラ小学生行動スケール		
教師受け入れ手続き	出席、特殊プログラム	*
教師面接		
学籍情報シート	母親の感情、期待、学校観、母親の生活環境	*
<u>2年生当時(家庭)成テスト</u>	母親成績性関係、主として子ども	Dunn & Markwardt
母親のメンタル HOME 調査	環境語刺激する人	Cardwell & Bradley
有能性・受容度絵テスト	母親のストレス	Cochrance & Robertson、
人間関係状況ト	一般的認知スキル	*
家庭訪問評価	遵守の検査者とのラポール、仕事の動向に対して太鼓のぼりの種族的・肯定的影響	Poznanski 他
状況調査		Beck 他
<u>3年生当時(親用)</u>		
母親面接調査	母親の感情、期待、学校観、母親の生活環境	*
人間関係状況	母親の男性関係、主として子どもの世話をする人	*
状況調査	人生のストレス	Cochrane & Robertson, *
子どものうつ評価(親用)	うつの激しさ	Poznanski 他
ベックうつ調査	行動方針と大人のうつの程度	Beck 他

ピーボディ個人達成テスト	学業成績	Dunn&Markwardt
カドウェル HOME 調査	環境的刺激	Cardwell & Bradley
有能性・受容度絵テスト	自尊心	Harter & Pike
人物描画テスト	一般的認知スキル	*
家庭訪問評価	遵守、検査者とのラポール、仕事の方向付け、がんばり、否定的・肯定的影響	*

3年生当時（学校）

教師面接	子どもの一般的適応、進歩、行動変化	*
子ども行動チェックリスト（教師用）	問題行動 教室での適応	Achenbach&Edlbrock Spivak & Swift
デボラ小学生行動スケール	仲間の受容と社会的有用性	*
教師受け入れ手続き	子どもの全般的な適応、進歩、行動変化	*
教師面接	出席、特殊プログラム	*

学籍情報シート

6年生当時（学校）

教師面接	子どもの一般的適応、進歩、行動変化	*
子ども行動チェックリスト（教師用）	問題行動 教室での適応	Achenbach&Edlbrock Spivak & Swift
デボラ小学生行動スケール	仲間の受容と社会的有用性	*
教師受け入れ手続き	子どもの全般的な適応、進歩、行動変化	*
教師面接	出席、特殊プログラム	

6年生当時（家庭）

母親面接	母親の感情、期待、学校観、母親の生活環境	*
人間関係状況	母親の男性関係、主として子どもの世話をする人の人生のストレス	Cochrance& Robertson, *
状況調査	学業成績	Dunn& Markwardt

ピーボディ個人達成テスト	遵守、検査者とのラポール、仕事	*
家庭訪問評価	の方向付け、がんばり、否定的・肯定的影響	
	家族・友人との葛藤、自己知覚	*
文章完成テスト	道徳性の発達程度、面倒見	Gilligan 応用版、*
道徳テスト	親密動機、葛藤と攻撃的心象	MacAdams, *
テーマ関連テスト	人のせいにする態度	Seligman
説明スタイル質問用紙	友達関係とその理解	*
友情インタビュー		
<u>7年生当時（家族）</u>	家族の親密さ、影響を与える調子、葛藤解決、自律への支え	Block 他
家族観察		
禁煙キャンペーン		
集まり		
できごと予想		
Qソート		
休暇計画		
<u>16歳当時</u>		
母親	母親の感情、期待、学校観、母親の生活環境	*
母親面接	人生のストレス	Cochrance & Robertson *
状況調査	母親の肯定的・否定的感情状態	Radloff
	子どもの問題行動と社会的有能性	Achenbach
うつ状態スケール	に対する親の評価	
子ども行動チェックリスト（親用）	解離経験の頻度	Carlson & Putnam
解離経験スケール	家族の健康、葛藤、コミュニケーション、団結、直接的リーダーシップ、表現度	Beavers 他
家族自己報告調査		
青年	同一性、友人関係、学校、デート	Grotevant 他
思春期面接	友情とデート	Grotevant 他
親密関係調査	思春期保健行動	Renick
思春期健康調査	学業、社会的有能性、問題行動	Achenbach
	学問的有能性、運動能力、身体的	Harter

青年自己レポート 自己知覚プロフィール	外見、行動統制、全体的自己価値、 職業的有能性、親密な友情関係、 恋愛のアピール 学業達成	Woodcock & Jhonson
ウッドコック・ジョンソン教 育心理バッテリー 自己申告家族調査	家族の健康、葛藤、家族のコミュ ニケーション、家族の団結、直接 的リーダーシップ、表現度 ストレスの高い人生のできごと	Beavers 他 Compas, *
思春期事象スケール		
<u>17歳半当時</u> 母親	母親の感情、期待、学校観、母親 の生活環境	*
母親面接	人生のストレス	Cochrance & Robertson *
状況調査	母親の肯定的・否定的感情状態 親が子どもの人生に与えた影響の 程度の評価	Radloff *
うつ状態スケール 親の影響/子どもの自律性 質問用紙	学校、仕事、生活状況、デート 過去と現在の精神的障害と症状	* Puing-Antich & Chambers
子ども 思春期面接 学童期用精神障害調査		
<u>19歳時</u> 青年	内的な自己と他者のモデル 保健的行動	* Resnick, *
思春期文章完成テスト 思春期健康調査 思春期面接	生活状況、活動、教育、仕事、宗 教、政治 解離経験の頻度 内的モデル	* Carlson & Putnam Main & Hesse
解離経験スケール 成人の愛着について面接 思春期状況調査 適応スケール 人間関係インタビュー	ストレスの高い人生のできごと 全体的な機能の評価 人間関係	Compas, * * *

<u>恋愛関係 (第 I フェーズ)</u>	パートナーへの愛着	Crowell
青年とパートナー	恋愛関係の認識	Fri & Bersheid 他
現状調査		
関係認識バッテリー		
安心感		
関係の理想化		
親密さと感情の度合い(主観)		
満足度		
愛情		
関与	関係における葛藤	Strauss
関係の発展	関係の障害	Gottman 他
葛藤スケール	カップルの相互関係	Markman & Cox
関係の問題	カップルの相互関係	Bengston &
カップル観察		Grotevant, *
理想的カップル Q ソート		
<u>23歳時</u>	生活状況、教育、仕事	*
学校/職場経験面接	仕事目標、満足度、ストレス、関	*、Mortimer
仕事経験質問用紙	係性	*
関係性面接	社会的支援、家族関係、恋愛関係、	*、Horowitz
	交際の歴史、友人関係	Resnick, *
	治療歴	
精神衛生サービス利用状況	全般的健康、アルコールと薬物使	
成人保健調査	用、性的行動と犯罪	Achenbach
	社会的有能性、問題行動、症状チ	
若年成年自己レポート (18~30	ェックリスト	Derogites
歳用)	精神病理チェックリスト	*
	ストレスの高い人生のできごと	
症状チェックリスト 90		
人生設計		
* <u>恋愛関係 (第 II フェーズ)</u> は割愛		

D. 考察

ハイスコープ・ペリー・プレスクール研
究、カロライナ・アベセダリアン・プロジ

ェクト、ヘッドスタート家族・子ども生活
調査により、子ども自身に貧困、障害など
のリスクがある場合、保育プログラムの効

果は大であることが確認された。NEILSプロジェクトは、子どもが早期介入を必要とするリスクが生じる背景にはリスクの発生の条件となるような一定の傾向があることを示唆している。保育コストと質・成果研究、EPPEプロジェクトは、保育プログラムの質は子どもの学業成績に影響を与えることを示した。これらの研究から与えられる示唆は、発達リスクを抱えた子どもに保育プログラムを提供することの重要性と、保育プログラムの質の重要性である。

NICHHDチャイルドケア研究ネットワークの特徴は、子どもの出生時にサンプル抽出がされているため、他のプロジェクトの対象が、保育プログラムを受けているかあるいは早期介入を受けているグループからの抽出であるための限界を受けていないことにある。したがってその結論からは一般的な含意を導き出すことができる。このプロジェクトは家庭環境要因の重要性と人生早期のチャイルドケアの重要性を改めて示した。

ミネソタ適応研究は、子どものパーソナリティは環境との相互関係により発達するという理論的枠組みのもとに多くのアセスメントを駆使して、個体要因と環境要因の複雑な相互関係を示した。この研究は家族支援、ことに母子関係改善のための援助の具体的プロセスに科学的根拠を与えた。問題が発生するのは乳児期のごく早期であり、より早期により強力な介入を行う必要がある。また、周産期から成人に至るまでの発達の各種アセスメントの実行は本研究にも貴重な示唆を与えてくれる。

乳幼児追跡研究、カナダ子ども追跡研究

は進行中のプロジェクトであり、現在も膨大なデータが蓄積中である。乳幼児期の経験が認知的・情緒的・社会的・身体的観点から青少年期にどのような影響をもたらすかについて多くを明らかにするものと期待できる。

E. 結論

欧米における影響研究からの成果は、乳幼児早期における保育サービスの提供の仕方と家族支援の重要性の再認識である。まず保育サービスについては質の向上、その最重要点は人的資源を豊かにすること、すなわちできるだけおとな一人当たりの担当児の数を少なくすること、そして保育従事者の資質の向上である。質のよい保育サービスは子どもに対する母親の応答性を高め、家庭内での養育環境も向上させることができるという知見が得られた。父親や母親の労働条件の向上などを含め、子どもの養育環境の改善にむけて、より広い範囲での家族支援の方策が実行されなくてはならない。

また子どもの心身の健やかな発達には社会・集団生活面での適応が不可欠となる。そのためには学校生活に如何に適応できるかが鍵となる。発達段階にふさわしい認知発達および社会性が望まれ、保育サービスの教育的側面についてカリキュラムや指導方法の充実が図られなくてはならない。そのためこれまでの発達研究の成果を踏まえた上での保育内容の改善がなされなくてはならない。

F. 健康危険情報

(総括研究報告書に記載)

G. 研究発表

当該年度内の公刊には至っていないが以下2点を挙げる(提出済み)。

1. 論文発表

「保育が子どもの発達に与える影響 — NICHD 早期保育リサーチネットワークの研究にみる—」、『神戸女子大学社会福祉学研究』第9号、2006年3月発刊予定。

2. 学会発表

「保育の効果に関する研究の状況—アメリカでの経年的研究に注目して—」2006年5月20/21日・日本保育学会第59回大会発表予定。

H. 知的財産権の出願・登録状況

該当なし。

文献

- 1 Consortium for Longitudinal Studies (1983) *As the Twig is Bent: Lasting Effects of Preschool*, Lawrence Associates.
- 2 Scarr, S., Phillips, D. & McCartney, K. (1989) Working Mothers and Their Families, *American Psychologist*, 44(11):1402-1409.
- 3 Kamerman, S.B. & Kahn, J.A. (1995) *Starting Right*, Oxford University Press.
- 4 Scarr, S. (1998) American Child Care Today, *American Psychologist*, 53(2):95-108.
- 5 Shonkoff, N. F. & Phillips, D.H. (ed.) (2000) *From Neurons to Neighborhoods*, National Academy Press.
- 6 Vandell, D.L. & Wolf, B. (2000) Child Care Quality: Does it Matter and Does It Need to be Improved?, Department of Health & Human Services.
- 7 Helburn, S.W. & Bergmann, B.R. (2002) *America's Childcare Problem*, Palgrave.
- 8 Administration for Children and Families, U.S. Department of Health and Human Services (2003) *Strengthening Head Start: What the Evidence Shows*.
- 9 Berrueta-Clement, J.R., Schweinhart, L.J., Barnett, W.S., Epstein, A.S. & Weikart, D.P. (1984) *Changed Lives: the Effects of the Perry Pre-School Programme on Youths through age 19*, The High/Scope Press.
- 10 Schweinhart, L.J., Barnett, H.V., & Weikart, D.P. (1993) Significant Benefits: The High/Scope Perry Preschool Study Through Age 27, *Monograph of the High/Scope Educational Research Foundation*, No 19, High Scope Press.
- 11 Schweinhart, L.J. (2003) Benefits, Costs, and Explanation of the High/Scope Perry Preschool Program, presented at the Meeting of the Society for Research in Child Development.
- 12 Schweinhart, L.J. et al., (2005) *Lifetime effect: The High/Scope Perry Preschool Study Through Age 40*, High Scope Press.

-
- ^{1 3} Fuerst, J.S. & Fuerst, D. (1993) Chicago Experience with an Early Childhood Programme: The Special Case of the Child Parent Center Program, *Educational Research*, 35(3): 237-253.
- ^{1 4} Reynolds, A.J. (1995) One Year of Preschool Intervention or Two?, *Early Childhood Research Quarterly*, 10(1):1-31.
- ^{1 5} Reynolds, A.J. (1999) Educational Success in High-Risk Settings: Contributions of the Chicago Longitudinal Study, *Journal of School Psychology*, 37(4):345-354.
- ^{1 6} Temple, J.A. & Reynolds, A.J. (1999) School Mobility and Achievement: Longitudinal Findings from an Urban Cohort, *Journal of School Psychology*, 37(4):355-377.
- ^{1 7} Miedel, W.T. & Reynolds, A.J. (1999) Parent Involvement in Early Intervention for Disadvantaged Children: Does It Matter?, *Journal of School Psychology*, 37(4):379-402.
- ^{1 8} Gill, S. & Reynolds, A.J. (1999) Educational Expectations and School Achievement of Urban African American Children, *Journal of School Psychology*, 37(4):403-424.
- ^{1 9} Reynolds, A.J., Temple, J.A., Robertson, D.L. & Mann, E.A. (2001) Age 21 Cost-Benefit Analysis of the Title I Chicago Child-Parent Center Program, presented at the annual meeting of the Society for Prevention Research in Washington, DC.
- ^{2 0} Reynolds, A.J. & Robertson, D.L. (2003) School-Based Early Intervention and Later Child Maltreatment in the Chicago Longitudinal Study, *Child Development*, 74(1):3-26.
- ^{2 1} Hebbeler, K. & Wagner, M. (1998) The National Early Intervention Longitudinal Study Design Overview, SRI International.
- ^{2 2} Hebbeler, K., Wagner, M.A., Spiker, D., Scarborough, A., Simeonsson, R. & Collier, M. (2001) A First Look at the Characteristics of Children and Families Entering Early Intervention Services, SRI International.
- ^{2 3} Bailey, D., Scarborough, A. & Hebbeler, K. (2003) Families' First Experiences with Early Intervention, SRI International.
- ^{2 4} Hebbeler, K., Spiker, D., Mallik, S., Scarborough, A. & Simeonsson, R. (2004) Demographic Characteristics of Children and Families Entering Early Intervention, SRI International.
- ^{2 5} Bailey, D., Scarborough, A., Hebbeler, K. & Mallik, S. (2004) Family Outcomes at the End of Early Intervention, SRI International.
- ^{2 6} Horacek, H.J., Ramey, C., Cambell, F., Hoffmann, K. & Fletcher, R. (1987) Predicting School Failure and Assessing Early Intervention with High-Risk Children, *Journal of the American Academy of Child and Adolescent Psychiatry*, 26(5):758-763.

-
- ²⁷ Ramey, C. & Campbell, F. (1987) The Carolina Abecedarian Project: An Educational Experiment Concerning Human Malleability, in J.J. Gallagher and C.T. Ramey (ed.) *The Malleability of Children*, Paul H. Books Publishing Co.
- ²⁸ Campbell, F.A. & Ramey, C.T. (1993) Mid-Adolescent Outcomes for High Risk Students: An Examination of the Continuing Effects of Early Intervention, New Orleans, LA: Biennial Bonferebde if tge Society for Research in Child Development.
- ²⁹ Burchinal, M.R., Campbell, F.A., Bryant, D.M., Warsik, B.H. & Ramey, C.T. (1997) Early Intervention and Mediating Process in Cognitive Performance of Children of Low-Income African American Families, *Child Development*, 68(5): 935-954.
- ³⁰ Frank Porter Graham Child Development Center (1999) *Early Learning, Later Success: The Abecedarian Study*.
- ³¹ Cost, Quality, and Outcomes Study Team (1995) *Cost, Quality, and Child Outcomes in Child Care Centers*, Denver, Colo: Economic Department, University of Colorado at Denver.
- ³² Frank Porter Graham Child Development Center (1999), the Children of the Cost, Quality, and Outcomes Study Go to School, www.fpg.unc.edu/~NCEDL/PAGES/cqes.htm
- ³³ NICHD Early Child Care Research Network (1996) Characteristics of Infant Child Care: Factors Contributing to Positive Caregiving, *Early Childhood Research Quarterly*, 11.
- ³⁴ NICHD Early Child Care Research Network (1997) Familial Factors Associated with the Characteristics of Nonmaternal Care for Infants, *Journal of Marriage and the Family*, 59.
- ³⁵ NICHD Early Child Care Research Network (1997) The Effects of Infant Child Care on Infant-Mother Attachment Security: Results of the NICHD Study of Early Child Care, *Child Development*, 68.
- ³⁶ NICHD Early Child Care Research Network (1998) Early Child Care and Self-Control, Compliance and Problem Behavior at Twenty-Four and Thirty-Six Months, *Child Development*, 69.
- ³⁷ NICHD Early Child Care Research Network (1998) Relations between Family Predictors and Child Outcomes: Are They Weaker for Children in Child Care?, *Developmental Psychology*, 34.
- ³⁸ NICHD Early Child Care Research Network (1999) Child Outcomes When Child

-
- Care Center Classes Meet Recommended Standards for Quality, *American Journal of Public Health*, 89.
- ³⁹ NICHD Early Child Care Research Network (1999) Chronicity of Maternal Depressive Symptoms, Maternal Sensitivity, and Child Functioning at 36 Months, *Developmental Psychology*, 35.
- ⁴⁰ NICHD Early Child Care Research Network (1999) Child Care and Mother-Child Interaction in the First Three Years of Life, *Developmental Psychology*, 35(6) 1399-1413.
- ⁴¹ NICHD Early Child Care Research Network (2000) Factors associated with Fathers' Caregiving Activities and Sensitivity with Young Children, *Journal of Family Psychology*, 14.
- ⁴² NICHD Early Child Care Research Network (2000) Characteristic and Quality of Child Care for Toddlers and Preschoolers, *Applied Developmental Science*, 4.
- ⁴³ NICHD Early Child Care Research Network (2000) The Relation of Child Care to Cognitive and Language Development, *Child Development*, 71.
- ⁴⁴ NICHD Early Child Care Research Network, Public Information & Communication Branch, Bethesda, MD, US (2001) Child-care and Family Predictors of Preschool Attachment and Stability from Infancy, *Developmental Psychology*, 37(6).
- ⁴⁵ NICHD Early Child Care Research Network (2003) Does Quality of Child Care Affect Child Outcomes at Age 4 1/2?, *Developmental Psychology*, 39(3), 451-469.
- ⁴⁶ NICHD Early Child Care Research Network (2003) Do Children's Attention Process Mediate the Link between Family Predictors and School Readiness? *Developmental Psychology*, 39(3), 581-593.
- ⁴⁷ Allhusen, V et al. (2004) Does Class Size in First Grade Relate to Children's Academic and Social Performance or Observed Classroom Processes? *Developmental Psychology*, 40(5), 651-664.
- ⁴⁸ NICHD Early Child Care Research Network (2004) Father's and Mother's Parenting Behavior and Beliefs as Predictors of Children's Social Adjustment in the Transitions to School, *Journal of Family Psychology*, 18(4), 628-638.
- ⁴⁹ NICHD Early Child Care Research Network (2005) Pathways to Reading: The Role of Oral Language in the Transition to Reading, *Developmental Psychology*, 41(2), 428-442.
- ⁵⁰ NICHD Early Child Care Research Network (2005) Predicting Individual Differences in Attention, Memory, and Planning in First Graders from Experiences at

Home, Child Care and School, *Developmental Psychology*,41(1),99-114.

- ^{5 1} NICHD Early Child Care Research Network (2005) *Child Care and Child Development: Results from the NICHD Study of Early Child Care and Youth Development*, Guilford Press.
- ^{5 2} Tarullo, L.B. & Doan,H. (1998) *Head Start Program Performance Measures*, Administration on Children, Youth and Families, U.S. Department of Health and Human Services.
- ^{5 3} Tarullo, L.B. & Doan,H. (2001) *Head Start FACES: Longitudinal Findings of Program Performance*, Administration on Children, Youth and Families, U.S. Department of Health and Human Services.
- ^{5 4} Tarullo, L.B.(2003) *Head Start FACES 2000: A Whole-Child Perspective on Program Performance*, Administration on Children, Youth and Families, U.S. Department of Health and Human Services.
- ^{5 5} McKey, R.H.(2003) *The Head Start Family and Child Experiences Survey: What are We Learning about Program Quality and Child Development?*, *CHILDREN AND FAMILIES* Winter 2003.
- ^{5 6} Park,J.(2005) *Early Childhood Longitudinal Study-Birth Cohort: Project Summary*, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.
- ^{5 7} Hausken, E.G.(2005) *Early Childhood Longitudinal Study-Kindergarten Class of 1998-99: Project Summary*, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.
- ^{5 8} Love,J.M., Meckstroth,A. & Sprachman,A.(1997) *Working Paper: Measuring the Quality of Program Environments in Head Start and Other Early Childhood Program*, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.
- ^{5 9} Green,.J., Hoogstra,L.A., Ingels,S.J., Greene,H.N. & Mamell,P.K.(1997) *Working Paper: Formulating A Design for the ECLS: A Review of Longitudinal Studies*, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.
- ^{6 0} Rathbun,A. & West,J.(2004) *From Kindergarten Through Third Grade: Children's Beginning School Experiences*, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.

-
- ^{6 1} Walston,J.(2004) Full-day and Half-day Kindergarten in the United States: Findingsfrp, the Early Childhood Longitudinal Study, Kindergarten Class of 1998-99, U.S.Department of Education Institute of Education Sciences National Center for Education Statistics.
- ^{6 2} Sroufe,L.K., Egeland,B., Carlson,E.A., & Collins,W.A. (2005) *The Development of the Person*, Guilford.
- ^{6 3} Sylva,K., Sammons,P., Melhuish,E., Siraj-Blatchford,I. & Taggart,B.(1999) *An Introduction to the Effective Provision of Pre-School Education Project*, Institute of Education, University of London.
- ^{6 4} Sylva,K., Sammons,P., Melhuish,E., Siraj-Blatchford,I. & Taggart,B. (1999) Characteristic of the Centres in the EPPE Samples: Observational Profiles, Institute of Education, University of London.
- ^{6 5} Sylva,K., Sammons,P., Melhuish,E., Siraj-Blatchford,I. & Taggart,B. (1999) Characteristic of Pre-School Environment, Institute of Education, University of London.
- ^{6 6} Ou,S & Reynolds (2004) Preschool Education and School Completion, Encyclopedia on Early Childhood Development, Centre for Excellence for Early Childhood Development.

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
安梅勅江	生活リズムと保育所の役割—子どもの発達への影響に関する実証研究から—	保育の友	53(14)	21-28	2005
安梅勅江	生活リズムのあり方と子どもの育ちとの関係	現代と保育	64	77-89	2006
黄川田美玲、安梅勅江、丸山昭子、田中裕、酒井初恵、宮崎勝宣	保育園を利用する4歳児の発達への複合的な関連要因に関する研究—母親のストレスに焦点をあてて—	日本保健福祉学会誌	12(2)	1-11	2006
安梅勅江、丸山昭子、田中裕、酒井初恵、宮崎勝宣	母親のストレスの子育ち環境と子どもの発達との複合的な関連性—保育園を利用する1歳児の全国調査結果から—	こども環境学	投稿中		2006
丸山昭子、大関武彦、安梅勅江	保育園を利用する2歳児の発達・社会適応・問題行動・健康状態への複合的な関連要因—母親のストレスに焦点をあてて	厚生指標	投稿中		2006
埋橋玲子	保育が子どもの発達に与える影響—NICHD 早期保育リサーチネットワークの研究にみる—	神戸女子大学社会福祉学研究	投稿中		2006

エピソード

生活リズムと保育園の役割

— 子どもの発達への影響に関する実証研究から —

国立看護大学校研究課程（大学院）教授 安梅 勅江

生活リズムと
子どもの
健やかな成長

生活リズムの重要性は、さまざまな研究成果で明らかにされています。

しかし生活リズムは、子どもの発達や健康にとって重要な

「数あるもののひとつ」ということを、保育士はきちんと認識する必要があります。

生活リズムにこだわるあまり、子どもと保護者との温かなか